

集合郵便受箱 KS-MB34S

施工の前に、この「施工説明書」をよくお読みの上、正しく施工して下さい。

安全上のご注意 必ずお守り下さい

施工される方への危険を未然に防止するため、お使いになる方やその他の方への危険や損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■説明を無視した取り扱いによって生じる、＜危害や損害の程度＞を次の表示で区分し説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄には「死亡や重大な事故の発生が想定される」内容です。	⚠ 注意	この表示の欄には「けがや物的損害の発生が想定される」内容です。
-------------	----------------------------------	-------------	---------------------------------

⚠ 注意

●取付工事には手袋を着用して下さい。

●設置環境にご配慮下さい。

屋外防滴仕様ですが、防水ではありませんので投入口に郵便物がはさまったり、強風雨時には郵便物が濡れることがあります。早めに郵便物を取り出すか、軒下等で雨がかりの少ない場所へ設置して下さい。

●ビス類の締め忘れにご注意下さい。

●製品の養生を行って下さい。

製品取付後に内外装工事を行う場合には必ず十分な養生をして下さい。

●取り付けする際には平坦な壁面に取り付けして下さい。

壁面が平坦でない場合、取付後に本体が歪み、扉やフラップの開閉動作に異常がでる場合があります。

●内・外装がある場合は製品の養生を施して下さい。特にタイルの洗浄液や工事による鉄の削屑が付着しないようにご注意下さい。

製品の取り付け、据え付け後、内・外装工事を行う場合は、製品の養生を必ず行って下さい。工事によるチリ・ホコリ・洗浄液等が錠前に影響を与え、作動異常をおこしたり、ステンレスに付着したままにしておくと、もらいさびをおこす場合もあります。

※おねがい事項

●極端に高い所や低い所には設置しないで下さい。

郵便物の出し入れに支障の無い位置に取り付けて下さい。

●扉の開閉スペースが確保できない場所に設置しないで下さい。

●製品取付面の全面が強固な壁等に接触するように取り付けして下さい。

パイプフレーム等への取り付けはしないで下さい。

●製品取付後に錠前の清掃を行って下さい。

錠前と錠前の受け部を必ず清掃して下さい。

付属品

連結ねじセット



なべ小ねじ M4×12 (SUS)
(4個)



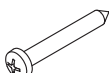
M4ナット(SUS)
(4個)

スノコ



スノコ 324×120×6
(1個)

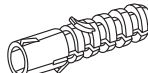
施工ねじ



十字穴付なべタッピンねじ
(SUS) 呼び4×30
(2個)



ワッシャー(SUS)
呼び4用
(2個)



フィッシャープラグS6
(樹脂製)
(2個)

施工方法 ～RC壁面へ取り付けの際の推奨ねじ類を使用した場合～

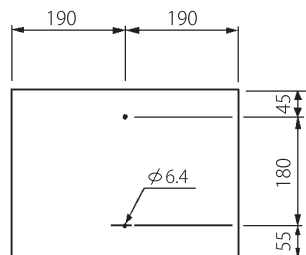
⚠ 注意

壁への取付面が平坦でない場合、施工後に本体に歪みが生じ、扉やフラップの開閉動作に異常がでる場合があります。その場合は、取付ねじ及びポスト左右連結ねじを調整して下さい。

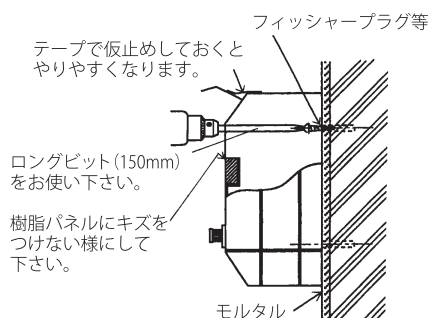
単体設置の場合

- 1 ポストの取付穴ピッチに合わせて $\phi 6$ 深さ35～40mmの孔をあけ、フィッシャープラグS6を打ち込みます。
- 2 フラップ・扉を開け、本体内側よりタッピンねじ、ワッシャーで止めます。
- 3 扉、フラップの開閉動作を行ない、スムーズにできるか確認して下さい。

取付ピッチ図



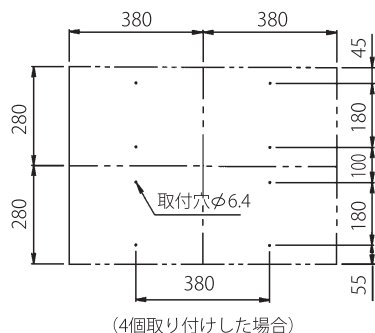
取付図例



集合設置の場合

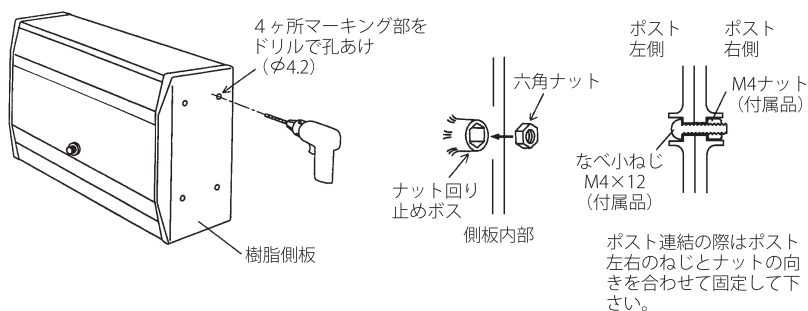
- 1 取付面に、取付ピッチ図の寸法で、 $\phi 6$ 深さ35～40mmの孔をあけ、フィッシャープラグS6を打ち込みます。
- 2 最下段よりフラップ・扉を開け、本体内側よりタッピンねじ、ワッシャーで止めます。2台又は3台を連結したものを一体として取り付けて下さい。
- 3 最下段が終わったら、次の段も2の作業を繰り返し固定します。（上下の連結はありません。）すべての扉、フラップの開閉動作を行ない、スムーズにできるか確認して下さい。

取付ピッチ図



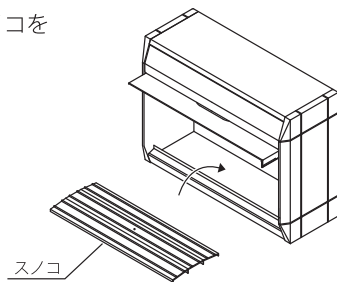
(4個取り付けた場合)

左右連結方法



スノコのセット方法

扉を開き底面にスノコを置きます。



施工後は…

取扱説明書を必ずお客様にお渡し下さい。